

富士宮西ロータリークラブ 会報



Rotary



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ロータリークラブ第2620地区 2021～2022年度 RI会長 シェカール・メータ
会長 今村 一徳 幹事 矢部 英樹



例会場より

例会場 ゲストハウス フォレストヒルズ 例会日 毎週金曜日 月の最終週 夜間
事務所 〒418-0034 静岡県富士宮市黒田 205-1 ゲストハウス フォレストヒルズ内
TEL 0544-22-8899 FAX 0544-22-7666 Mail fujinomiyawestrotary@mountain.ocn.ne.jp

NO. 5 通算 1457 号 2021. 8. 6 (金) 夜間例会

ゲストビジターの紹介

会長挨拶

会長 今村一徳君



最近オリンピック開催頃より首都圏を中心に急速にコロナ感染者が急増してきました。

静岡県内も先週から急増してきて、東部地区は心配な状況が続いています。

いまだ経験のない事には、だれもが不安と焦りを感じます。また今の報道は視聴率ありきの報道が多い為なのか、やや偏った報道も見受けられます。経験のない事には、不安を感じてしまい、悪い方へ悪い方に考えてしまう事が多いと思いますが、このような時に、一番大切なのは客観的に状況判断することが必要だと思います。冷静な行動を心掛けていきたいと思っています。

ロータリークラブの例会においては、近隣地区のクラブの情報を収集しながら、当クラブの例会運営も考えていきたいと思っています。その為、今月は今日の例会を踏まえてあと二回(20日と27日)予定しています。

急でしたが本日の例会内容も前期ガバナー補佐来日予定でしたが中止とさせていただきました。また、20日の2クラブ合同のガバナー例会も富士宮ロータリークラブと相談のうえて、延期とさせていただきました。27日のクラブ協議会及び9月の例会予定は現在のところ未定ですが本日例会後の理事会で最終決定を予定しています。今後の例会予定や変更については、週の火曜までには全会員にFAX及びメールにて予定変更案内を通知予定します。案内無き時は、通常予定通りの開催といたします。流動的な動きが続くと思いますが会員皆さまのご理解ご協力をお願い致します。くれぐれも会員皆様はもちろん、ご家族、各会社従業員の皆様は、十分お気を付けてお過ごし下さいます事を、お願いいたします。次回例会は9月3日の予定です。元気な笑顔でお会いしましょう。

幹事報告

幹事 矢部 英樹君

別紙幹事報告参照

出席報告

欠席者 ☆外木規之 ☆宇佐美量三 渡辺弘光 渡邊奈津美
石田道彦

【備考】仲亀秀樹さんは休会中

☆は、出席免除者

	計算会員数	出席	欠席	M U	比率
今週	24	20	6	0	83.3%

スマイルボックス

●毎晩オリンピック放送で、テレビに釘付け、夜の外出が無くなり、お財布の中身にスマイル。 矢部英樹君

2020TOKYO 50年前の東京オリンピック以上の感動ありがとう。 若林眞治君

お祝い・記念日

会員誕生日	渡邊弘光君	昭和20年8月10日
夫人誕生日	片岡博昌君夫人	洋子様 8月4日
	大谷裕也君夫人	稚和子様 8月10日
	後藤憲治君夫人	敬子様 8月11日
入会記念日	竹田浩富君	平成22年8月8日
創業記念日	岡村吉彦君	8月1日
	大谷裕也君	8月1日
	仲亀秀樹君	8月8日

本日のプログラム

新型コロナ 「まん延防止等重点措置」
より在りませんでした。

会報委員会からのロータリー情報

ポール・ハリス・最初で最初でない会長 (ABC)

ポール・ハリスはロータリー・クラブの初代会長だったか。ノー。

ポール・ハリスは国際ロータリーの初代会長だったか。イエス。

この一見して矛盾とも思える言い方は、容易に説明がつかず。ポール・ハリスは1905年にシカゴで最初のロータリー・クラブを組織した創立者でしたが、その最初のクラブ会長に選ばれたのは、このクラブのもう「人の創立会員、シルベスター・シールだったのです。

1910年までに16のロータリー・クラブが結成され、これらが「全米ロータリー・クラブ連合会」と称する団体を発足しました。2年後、この名称は、クラブがカナダ、英国、アイルランド、スコットランドにも結成されたことを受けて、「ロータリー・クラブ国際連合会」に変更されました。1922年になって、この名称は「国際ロータリー」に短縮されました。

1910年にロータリー・クラブから成る最初の組織が創設された時に、その初代会長に選出されたのがポール・ハリスでした。彼は、1910年から1912年までの2年間、会長を務めました。そういうわけで、ロータリー精神の提唱者で、その最初に生まれたロータリー・クラブの会長になるのを辞退したこの人物が、国際的な組織に発展した国際ロータリーの初代会長となったのです。

クラブ・バナーの交換 (ABC)

多くのロータリー・クラブの多彩な伝統の一つに、小さなバナー、旗、あるいはペナントの交換があります。ロータリアンが遠くの地方に旅し、各地で欠席をメイクアップするとき、友愛の印として交換するためのバナーを持参します。多くのクラブは、受け取った色とりどりのバナーを、クラブ例会や地区の行事での展示に飾るために使用します。

1959年、RI理事会は、こうしたバナー交換の人気の高まりを認識し、バナーのデザインをクラブの地元地域社会や国を明確にかつ豊かに表現するものとするよう、参加クラブに奨励しました。バナーにはそのクラブの領域を示すような絵やスローガン、デザインを含めることが推奨されています。

多くの訪問者がメイクアップに訪れ、バナー交換を希望する人気のある地域では特に、こうした交換によって財政的な負担がかかるクラブもあることを理事会は認識していました。あらゆる場面で、クラブはバナーの交換には良識を働かせて節度を守り、こうした財政的な負担のためにクラブ本来の奉仕活動に支障をきたさないよう、注意を払う必要があります。

バナーの交換はたいへん楽しい習慣です。特に、その地域社会の自慢の種について興味深く物語っているような独創的で芸術的なバナーであれば、なおさらです。バナーの交換は私たちの国際的な交友を示すシンボルとしての役割も果たしているのです。

ロータリー百科事典より